TBK 東葛ビジネス協議会 Market Place
Toukatsu Business Kyogikai

TBK 活動報告書 2022 vol.2 10月号
発刊日：令和4年10月20日
発刊責任者：TBK事務局 菊池
TBKホームページ：https://www.tbk.chiba.jp

東葛ビジネス協議会（TBK） 事務局
柏市柏1-2-37 損保ジャパン 柏支社内
連絡先04－7167－6767

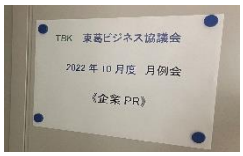
2022年10月例会【企業PR】

◇日 時 2022年10月18日（火）16:00～17:45 ◇場 所 損保ジャパン 柏支社8F会議室

実に2年8ヶ月ぶりとなる月例会を開催しました。時節柄参加率が低いのではと危惧していたのですが、28名が参加して会員企業3社のプレゼンを実施、心配は無用でした。

中にはわざわざメールや電話で、今回は欠席するけど次回から必ず参加しますとのメッセージをくださった方もおり、改めて本格的再開を待ち望む会員の多いことに気づかされました。途中PCの不具合が発生しましたが、予定時間を過ぎても誰一人中座することなく、商談に繋がるような質問も出るなど意義ある月例会となりました。

冒頭代表世話人の山室さんから、早期本格的再開を目指したいとの力強いご挨拶をいただき、企業PRがスタートしました。



日立ビルシステム

《事業概要》
Solution LAB.
映像セキュリティシステム
抗菌・抗ウィルスコーティング
世界最速のエレベーター

トップバッターは日立ビルシステムです。正会員の篠原さんは急用ができたため、この3月まで幹事を務めていただいた藤岡さん(現船橋統括営業所長)と田口さん、関根さんにプレゼンをしていただきました。
同社のサービスは昇降機の製造・メンテナンスにとどまらず、社名どおりの「ビルソリューション」を展開しています。
その中から防犯カメラシステムと抗菌・抗ウィルスコーティングについての説明がありました。
勿論防犯カメラ単体ではなく「統合管理ソフトウェア」によるトータルサービスであり、初期導入費用が0というのに吃驚。
コーティング加工技術はSIAAの認証を取得しており、人体・動物に害なく最長で5年持続する優れものです。コロナ禍の下、需要が高いのではないでしょうか。
一番興味深かったのは「世界最速のエレベーター」でした。分速1,260m=時速75.6km=秒速21mというスピードです。
中国の広州に聳え立つ超高層複合ビルに設置され、世界最速はギネスに認定されています。開発のドキュメントはまるで「ガOアの夜明け」を見ているようでした。因みに第2位は某M社の１,230m/min.なんだそうです。

LINK 日立ビルシステムブランドチャンネル - YouTube

東葛テクノプラザ

《事業概要》
産・学・官の
交流ステージ

東葛テクノプラザは千葉県(公財)産業振興センターの産業支援施設として1998年に竣工、地上6階建 延床面積３,600坪の威容を誇ります。 柏市・流山市とともにTBKの賛助会員として、過去2回の合同イベントを開催させていただきました。
2020年2月に共同開催した「地域交流フォーラム」が、コロナ前最後のTBK月例会となったのは何となくご縁を感じます。
今回は常務理事所長の森さん自らご参加いただきテクノプラザの全体像についてプレゼンをいただきました。
まずロケーションの説明からスタート。所在する柏の葉には東大柏キャンパスや同ベンチャープラザ、国立がん研究センタなどの施設が終結しており、インテリジェント地帯といっても過言ではないでしょう。事業はインキュベータ・業務支援・情報提供・研究開発・交流・教育研修の6つの柱からなり、県内理工系大学を中心とした交流サロンの運営も行っています。
試験研究ゾーンには貴重な試験機器がずらり。最近ではEMC対策のため、電波暗室の利用需要が高まっているそうです。
またクラシックコンサートも開けるような立派な多目的ホールや、格安で借りることのできる会議室も充実していますので一度利用してみてはいかがでしょうか。 いずれコロナが沈静化しましたら合同イベントを必ず開催したいと思います。

LINK https://ttp.or.jp/

船橋総行

《EVロータリーシステム》
=駐車場充電システム=

船橋総行は昭和46年創業、オフィス事用品（文房具 家具 事務機器）等の販売を行っている・・・だけではないのです!!事務局としても大変不勉強でした。
自動車EV化の急伸、電気料金高騰という時代を見据えた同社の独自開発による「EVロータリーシステム」=「電力供給切替装置及び電力供給システム」は、国内で3つの特許、更に海外3ヶ国の国際特許を取得しており、昨年度は「船橋市ものづくりグランプリ」にも選ばれた画期的なシステムなのです。
簡単に説明すると、電力会社からの供給電力をタイマーを利用した切り替えスイッチで数台のグループごとに振り分けることで電力を増強することなく複数台の電気自動車への充電を可能にするものです。
20A（契約200KW）で通常12台のところ、同システムを使えば3倍の36台の充電ができるというわけです。
既に千葉市内の新築マンションやTBKの賛助会員でもある流山市役所で採用されており、今後の需要増加は必至!
席上多くの車両を所有する会員企業北柏交通の松丸さんから「大変興味がある」との発言があり、具体的なお話は別途ということで盛り上がりました。同社のご活躍、ご発展を祈ります。

LINK http://ninonet.co.jp/nhp/funabashi_s/evrotary.html

11月の月例会は第15回親睦チャリティゴルフです
22日 於 紫CCあやめコース 奮ってエントリーしてください(^^)/